2025 年　12 月
2025 年度　大阪府看護学協議会　研修委員会

第３回研修会
テーマ「各校のカリキュラムに関する取り組み」

【日時】R7 年 12 月６日（金）14:00～16:00
【場所】関西看護専門学校
【講師；テーマ】　①加藤　あゆみ先生：近畿大学付属看護専門学校
「看護技術項目と卒業時の到達度につなげる取り組みについて」
②真砂　由紀代先生：美原看護専門学校
「領域横断型のカリキュラム導入を試みて」
③原田　眞吾先生　大阪医専　教務部
「チーム医療教育を「文化」へ」　～15 年の実践知と組織デザインの課題～
④西田　好江先生　泉佐野泉南医師会看護専門学校
「上五島と大阪を繋ぐ、五島列島での離島研修の報告」
【参加者】34 名
【内容】

新カリキュラムとなって数年経ちましたが、一巡してそれぞれの学校でどうであったか評価しながら、日々試行錯誤していること思います。そんな中、学内だけでは思考が偏ったり、他校はどうしているのかなと情報が欲しくなったりするこの頃、4 名の講師の先生方に興味深いテーマで、講演をしていただきました。34 名の参加があり、講演後グループに分かれ、講演の内容をもとに意見交換が行えました。

看護技術項目と卒業時の到達度をつなげるについては、就職する前にできるだけ多くの技術が経験できるようにと取り組まれている工夫について大変参考になりました。領域横断型のカリキュラム導入の試みについては、領域横断のカリキュラムを導入するメリットやデメリットを考慮されており、実情を知ることができました。チーム医療教育を「文化」へでは、これまでと違った学習アプローチを聞くことができ、自校の自己学習や評価の方法について考える機会となりました。上五島と大阪を繋ぐ、五島列島での離島研修の報告では、高齢化の進む離島医療へのかかわりを学生のうちから考えていくことで、今後の対策にもなりえるのではないかと思いました。内容が濃く、グループワークの時間も短くなりましたが、有意義な時間でした。

【アンケートご意見】
＊素晴らしい取り組みが聞けました。
＊大変興味深い内容で、参考にしたいと思いました。　　など・・多数